

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|--|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p> | <p>コピーのできはともかく、なかなか得られない貴重な時間でした。会ってお話しするのは、とても良いですね。今回は、事務局長の働きかけもありましたが、多少の強制力によって、人集めすることも大事だと思います。</p> <p>また教員・職員ということ言えば、私は事務の方には、助けていただくことばかりが多く、たいへん申し訳ないと思っています。またこういう機会に、普段接することのない他学部の先生方と交流できたのも貴重でした。</p> <p>第一グループの話し合いにもありました、教員と職員の相互訪問みたいな企画が実現すると良いですね。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>YNUを良くするということが最上位の目的ではなく、YNUにおける実践を通して、大学における教育研究のあるべき姿を世に問う、くらいの心意気で行きたいものです。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>キャリア教育部、保健管理センター、学生支援課、教務課等により、9月に学生に関する情報交換会（心に悩みを抱える学生）を開きました。皆さん、とても貴重な情報をお持ちでした。しかしそれがばらばらで必ずしも共有されていない。もし可能であれば、学生に関する情報交換会を「学びのひろば」で取り上げていただいても良いのかな、と思いました。（いまのところ、上記により、3月頃実施のつもりでおります。）</p> <p>夜の会もあって良いですね。立食ではなくテーブル指定が良いでしょう。立食ですと、知人同士が固まりがち。途中でテーブルチェンジ。いかがでしょうか。</p> |

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|--|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p> | <p>「旭山動物園に挑戦するYNU」を我々のグループは提案した。ここで、教員・・・動物、職員・・・職員、観客・・・学生を想定している。ご存知のように旭山動物園は、一時期、年間来客者数が上野動物園（東大を想定）を上回った事実は有名である。上野と比べればずっと規模も小さく、所有する動物の種類や注目度が低いにも関わらずである。一般には、旭山動物園の動物展示の仕方が「動物たちの自然な行動を見せる」というコンセプトで工夫されているためという理由でその盛況さが説明されている。しかし、実際に訪問してみると（グループ内 2 名が経験）、上記理由もあるかもしれないが、職員によるきめ細かい配慮が行き届き、また動物たちを大事にしていることが伝わってくる動物園であった。本学も教職協働を通して目指すは上野ではなく、旭山ではないかということで共感し合った。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>まずは、大学を良くしようという意識を教職員が共有すること。これが一番大事。 また、職員と教員はお互いをもっと知りあう事が大事。職員が教員の生活や研究室を知る「一日体験研究室」の企画などを進めたら良い。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>教職員同氏が知り合うことは良い事。特に関係の深い教員と職員でも、いつもはメールや電話ということが多く、顔を知らない事も多い。顔が見えている同士と知らないで同士では対応の仕方も異なる。教職協働というのは簡単であるが、協働のためにはお互いを知ることが必須。②でも述べたがそのような企画を進めたら良い。</p> |

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|---|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p> | <p>前回に引き続いての参加となりましたが、今回は「キャッチコピーの作成」という一つの目標に向かって、各グループでまさに“教職協同”で取組む、大変有意義な企画だったのではないかと思います（本当の目的は互いに良く知り合うことであり、このキャッチコピーの作成はそのツールに過ぎない、とのことでしたが・・・）。ディスカッションでは、本学についての現状理解および「こうなってほしい」という理想に基づいて意見が交わされたと思いますが、お互い YNU をどのように思っているのか、分かり合う良い機会だったのではないのでしょうか。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>「学びのひろば」は、YNU コミュニティーのチームワークを向上させる素晴らしい機会だと思っています。今後、より多くの教員の方々にもご参加いただき、「教職協同」の息吹を共々に創っていただければと念願しております。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>・「学びのひろば」はSD活動の一環と捉えていますが、「スタッフ・ディベロップメント」（“スタッフ”は英語だと「教員」も含まれる場合がありますが）、すなわち「職員の能力開発」として行われるのであれば、例えば「コーチング」や「コミュニケーションスキル」講座といった、まさに能力を磨くためのセッションを、学内もしくは学外の教職員を講師として招き行うのも宜しいのではないかと、思いました。</p> <p>・本日の最後に宣伝させていただきましたが、12月1日に学生FDグループ主催の「しゃべり場」（教職学一体となったディスカッション）が行われます。この「しゃべり場」には、一応、教職員は招かれる立場となりますが、「学びのひろば」でも学生を招待して行うことがあっても良いかも知れませんね。</p> |

追伸：前回参加させていただいた際に、参加者名簿（グループリスト）について意見を申し上げます。今回早速、その意見をご反映くださったことに感激いたしました。大変にありがとうございました。

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|--|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p> | <p>初めて「学びのひろば」参加しました。 班のなかに知っている方が 3 名もいらしたので、とても居心地良く、気楽に発言できました。テーマがやや漠然としていたので、難しいところがありましたが、それぞれ大学に熱い思いを持っていることも分かりましたし、よりよくするために考えているという点ではワクワクする会でした。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>何か一つのテーマのもとお話しするのは楽しく、部局を越えている人とお話したことは貴重な経験でした。このような場が多くあると良いなあと思います。メンストであいさつができたり、会話が增えたりすると楽しいですね。 また、スローガンやテーマ曲があると良いなあと思っています。「学びのひろば」でも話題に出しましたが、「みはるかす」や「名教自然」を YNU ファミリーに浸透させているというのはいかがでしょうか。母校に誇りや愛着を抱き、一体感も生まれるのではないかと期待しています。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>全学一斉清掃がありますが、毎回一時間半の時間を取っています。特にやるべき場所を決められているわけでもなく、うちの研究室は草むしりをしています。大体 20 分も経過すると時間を持て余し、やる気ややりがいの面であまり良くないかなと思っています。効果の見える化で自分はココを掃除した！ということが実感出来るような分担ができたらいいなあと思いました。 上記は以前から思っていたことなのですが、特に伝える場所もなく、毎回心に停めていました。その面でも、誰もが投書できる目安箱があると大学を良くするヒントが得られるかもしれません。「学びのひろば」がそれを処理する場であっていいですね。</p> |

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|---|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p> | <p>班ごとに案を出し合ったわけですが、いずれも本学の現状や今後の展望・期待を捉えたものになっていて興味深かったです。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>職員あつての教員、教員あつての職員だと思います。互いの職務を理解、尊重し合って仕事を成し遂げ、学生・地域・産業界等へこれまで以上に望ましい対応が実現できたらいいですね。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>今回初めて参加させていただき、職員有志の方々の活力と大学組織への熱い想いを感じました。まずはミーティングの回数を積んでいくことでしょうか。</p> |

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|--|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNUは○○な大学～ についての感想</p> | <p>各グループで、現状の問題点から、理想像からと、それぞれの議論の出発点と手順があったようですが、理想像にしても実態や問題点を踏まえた表現が多かった点が良かったです。</p> <p>全体発表とホームページによって、「実態から出発した理想論」の数々が共有できたでしょうが、問題はここからでしょう。ここで、各グループのシートに記録された言葉を、語りや想いを補いつつ、広報部などに伝えて、活用いただきたいです。さらに、できるだけ広い事務関係や全学委員会にも、伝えるべき内容は伝えるとともに、会議などの資料として、確実に活用していただきたいものです。</p> |
| <p>② YNUの教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>いろいろと建設的な意見が書かれたし、語られたと思いますが、実現できるものは実現してほしい、と要望しましょう（むしろ自分たちですぐできることとして、ランチや飲みなどの交流会も・・・）。</p> <p>個人的には、職員も、教員による各部局の委員会や会議に出席し（それが可能になるだけの人員と時間の確保が絶対不可欠！）、私大のようにブレイン的な役割が果たせる人が要と思っています。</p> <p>とくに職員が他大学に比べて少なく忙しいことは、必ずどうにかすべきです。せつかく事務局長が理事を兼務され、今日も参加されていたのですから・・・。教職員組合の3役の立場としても考えていますが、ぜひ今回の実行委員会や職員個人からも・・・。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>過去2回がどんな議論だったか、ホームページで確認しますが（すみません、案内メールを見逃していました）、どんなテーマでも、職員と教員が語り合う、というだけで意味がある集まりだと思いました。それだけ普段に無いことだからです。テーマとしては、職員や教員から、実際に募集すればいいのでしょう。</p> <p>疑問としては、「学びのひろば」という命名。教育系の集まりだと思いました。別の名前の方が実態を表すのでは・・・。例えば「語りのひろば」、学生FDスタッフにならって「教員・職員しゃべり場」？ 彼らが似たような場を設ける12/1は、ぜひ関係する職員も「職務扱いで」参加できるようにしてほしいものです。</p> |

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|--|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p> | <p>前回に引き続き、教職協働は大変意義のあるテーマだと再認識しました。ひとつのキャンパスの利点を活かし、このように顔を合わせることは業務を円滑に進める上でも重要です。ほんの 90 分のイベントですが、得るもの、効果は大きいと思います。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>限られた教職員でアクティブな教育研究活動を展開するためには、理解、尊重しあう環境のなか、業務効率を上げていくこと、その努力する雰囲気が、よい職場、やり甲斐のある職場になっていくと思います。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>引き続き教職協働を取り上げて頂きたいと思います。 テーマとしては、ちょっと現実的すぎてやりにくいかもしれませんが、腹を割って話し合うことも大事だと感じています。 ①職員（教員）から教員（職員）へ聞いてみたいこと、リクエストなどのディスカッション。 ②総務、会計、教務、厚生、入試、国際、図書館、情報などでグルーピングして、教員は教務委員（委員長）、入試委員（委員長）、委員のないところは学長補佐などでよいですが、本部・各部局の意見交換も、今後の業務に役立つヒントが出るかもしれません。</p> |

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|---|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p> | <p>参加してみて、この会の趣旨について、良く理解することができました。</p> <p>とても有意義な活動と思います。</p> <p>会を重ねていくことで、いろいろな形に発展していくのではないかと思われました。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>いつもお世話になっております。</p> <p>自分も組織の一員として、貢献できるようにしていきたいと思えます。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>常連の参加者と新しい参加者が半分くらいずついるという人数割りが望ましいのではないかと思われました。</p> <p>回数を重ねることでの気づきと、新しい視点が加わることで発展していくのではという気がします。</p> |

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|--|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p> | <ul style="list-style-type: none">● 職員の一とたちがどんな考えでいるのか知りたいたいと思ひ参加しました。とても個性的なひとが多い印象でした。● 結果的に、自班も他班も YNU のイメージには共通の方向性があるように感じました。(研修が充実して人材を育てる暖かさ、フラットな組織、小さいが個性的、森林や環境がよい、など)● 個人的には、セットプレーでなく、走りながら考えることができる日本で唯一の国立大学かもしれないと思ひます(湘南の気風?)。始めはショックでしたが、メリットもあると思ひようになりました。 |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>とても有意義な会だと思ひます。 次のお題がどうなるのか期待しています。</p> |

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|---|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は○○な大学～についての感想</p> | <p>今回、2 回目の参加になります。 前回に比べて、みんなで話しあうテーマがはっきりしていたので、議論を進めやすかったように感じました。今回の YNU は「○○な大学」というテーマに関して、自分では、ネガティブなものしか考えつかなかったのですが、皆さんとお話しして、大学に対する見方はいろいろだなあと、大変勉強になりました。今回のテーマは、やや難しかったので、別のトピック、例えば、なぜ、大学のまわりにはろくな飯屋がないのか、などの軽いトピックで議論してもよいかもかもしれません。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>いつもと思いますが、YNU の職員の皆さんはとても良い雰囲気だとおもうので（教員はそこまでよい雰囲気ではないですね）、このような集まりをつづけていていただければと思っています。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>もうすこし教員の参加があったほうがいように思えます。教員のほうもいままで参加していない人を中心に声をかけてみてはいかがでしょうか。教員はかなり個性的な方もおおいので、そちらのほうがり上がるかとおもいます（収拾が付かないことにもなるかもしれませんが、それはそれでよろしいのではないかと）</p> |

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|--|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p> | <p>各人のイメージを持ち寄ることで大学の特徴・現状を把握できると同時に、これからの大学のあるべき姿を思案することもできる、良いテーマ設定であったと思います。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>いつもお世話になっております。所属する講座（音楽教育講座）の事情（音を出す）ゆえか、棟が独立しているため、普段は教員・職員のみなさんとあまり接する機会がありません。こうしたイベントを通じて横のつながりを拡げていくことができればと思います。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>サークルのように特定の人だけが参加する任意の活動ではなく、全教職員がみずからの問題として関わる活動となるのが望ましいと思います。義務化はむずかしいかもしれませんが、ある程度順繰りに参加を促すようなシステムにできないでしょうか。</p> |

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日（月）

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|---|--------------------------------------|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～についての感想</p> | <p>普段交流のない方々と自由な話し合いができて楽しかったです。</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>3Gでいきましょう。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>特にありません。楽しく参加させていただいています。</p> |

【提出期限】平成 23 年 11 月 7 日 (月)

平成 23 年度第 3 回「学びのひろば」アンケート

| | |
|--|---|
| <p>① 第 3 回「学びのひろば」教職協働～YNU は〇〇な大学～ についての感想</p> | <p>キャッチコピーを作成する過程で、職員・教員ともに何をどのようにすればいいのか、少し戸惑っていた感じがしましたので、教職協働のために、職員さんが教員に求めるもの、反対に、教員が職員さんに求めるものを具体的に話し合えるようなテーマ設定が望ましかったように思いました。</p> <p>キャッチコピーは立場の異なる参加者が大学に対する理念や目標を共有化するためのツールと思いますが、各自の抱える課題等が十分に見えないまま、作業としてキャッチコピーの作成にとりかかっていたように感じたので・・・</p> |
| <p>② YNU の教職員の皆さんへのメッセージをお願いします</p> | <p>気持ちよく働ける、仕事がしやすい・・・そんな職場環境にしたいと教職員問わず思っているはずですし、そのために今後も継続的に、お互いに協力できることが望ましいです。</p> |
| <p>③ 今後の「学びのひろば」への要望</p> | <p>意欲的に教員の研究をサポートしたいと思ったださる職員さんの声を聞けると、教員自身も嬉しいものですが、具体的なサポートの在り方等を提案できないために、もどかしさを感じます。</p> <p>それゆえに、「研究費利用について」や「事務作業の削減について」等のような具体的事項に関して、改善できる点や制度上、すぐには対応できない点等の洗い出し作業をするといいいのではないのでしょうか。</p> |

【提出期限】平成 23 年 1 月 7 日 (月)